

939 Item 13 Sack 42

939 738

Proj. No.	130
S. A. No.	5027
Sack No.	3
Item No.	3

昭和十九年

主要文書綴(三)

情報局總裁官房文書課

国立公文書館	
分類	
排架番号	2 A
	39-6
	情 63

主要文書綴(三) (昭和十九年)

文書綴	件名	年月日	番
情官文 七八 情官文 五八	情報局官制中改正ノ件	昭和一九一〇 勅令二九一、四一、八	一
情官文 七九	同	昭和一九一〇 勅令二九一、五一、八	二
情官文 七二	輿論指導ノ反響調査機關設置ニ關スル件 全農農業會家の光協會設立ニ關スル農商省情報局 間申合ノ件	昭和一九一〇 一九四七	三 四
情官文 七	◎情報宣傳 決戦非常措置要綱ニ對スル情報局關係事項ノ措置案 提出ノ件	昭和一九二二 閣議決定	五
官文 二七二 六六	決戦輿論指導方策要綱決定ノ件 敵襲時中央ニ於ケル國內報道措置要綱決定ノ件	昭和一九二五 閣議決定 大官會議諒解	六 七

官文 六一	新聞建頁變更ノ件	昭和一九三三	四
六五	雜誌利用調整ニ關スル件	昭和一九三三	四
一七	戰時生活ノ明朗化ニ關スル件	昭和一九三三	四
	寫眞宣傳協議會設置ニ關スル件	昭和一九三三	四
	美術展覽會取扱要綱ノ件	昭和一九三三	四

◎文書、法人監督、連絡

情官文 一七	情報局文書取扱規程中改正並ニ保存文書ノ廢棄ニ關スル件	昭和一九三三	一三
一六	文書形式ノ統一ニ關スル件	昭和一九三三	一四
四九	用紙節約並ニ保存文書ノ廢棄並ニ取ノ活用ニ關スル件	昭和一九三三	一五
一	社団法人大日本映畫協會外ニ團體ノ法人監督ニ關スル件	昭和一九三三	一六
一三	出版事業令ノ規定ニ依ル處分ノ情報局總裁代決事項ノ件	昭和一九三三	一七
五二	財団法人國際文化振興會外ニ團體ノ法人監督ニ關スル件	昭和一九三三	一八

官文 八五	社団法人浪曲配給社ノ法人監督ニ關スル件	昭和一九三三	一九
四一	映畫事業、新聞事業又ハ出版事業關係許可認可等臨時措置令施行規則制定ノ件	昭和一九三三	二〇
四二	許可認可等臨時措置令ノ適用ニ關スル特例ニ關スル件	昭和一九三三	二一
四三	同右	昭和一九三三	二二
三	外廓團體ノ整備刷新ニ關スル件	昭和一九三三	二三
一九	經濟關係則ノ整備ニ關スル法律施行ニ關スル件	昭和一九三三	二四
二五	連絡會報茲ニ部課長會議ニ關スル件	昭和一九三三	二五
七四	官報掲載事項中省略方ノ件	昭和一九三三	二六

◎例規

官文 二九	官廳ノ文書物品等ノ整理並ニ其ノ積極的活用供出ニ關スル件	昭和一九三三	二七
三〇	官廳ノ常時執務ニ關スル件	昭和一九三三	二八
六九	戰時產業極限要員量策定要綱ニ關スル件	昭和一九四一	二九

官文一〇五

空襲被害時ニ於ケル中央官廳ノ移轉先ニ關スル件
内閣及各省委員設置ニ關スル件及行政監察ノ周
密徹底化ニ關スル件

一二〇

東京都所在官廳移轉方針ニ關スル件

一三〇

總動員整備要綱ノ設定ニ關スル件

官廳ノ常時執務態勢ニ關スル件

東京都ニ於ケル時差並動機ニ關スル件

内閣部内勅任官ニ對スル内閣總理大臣ノ訓示ノ件

地方長官會議ニ於ケル内閣總理大臣訓示要旨ノ件

一九六二七
五〇

一九六二九
三一

一九八二七
三二

一九八一七
三三

一九八二八
三四

一九九〇五
三五

一九七二三
三六

一九八二三
三七

閣議決定

次官會議決定

情官文五八

昭和十八年十二月二十日 起案

主 任 官

主 任 官

主 任 官

昭和十九年勅令第十四号ヲ以テ一月八日公布マラン

天羽

次



總務官房文書課長



呈請三決裁
仰付ル官
制中改正件
戰時資料
室設置等查
定三件ニ本件
ノ如ク改メ上
申セントス

戰時資料室設置ニ伴フ職員増直ノ爲情報局官制中改
正ノ件左案ノ通上申相成可然哉

本案

昭和十八年十二月二十一日

内閣總理大臣 宛

總裁 名

情報局官制中改正勅令公布方ニ関スル件

戦時資料室設置ニ伴フ職員増置ノ爲當局官制中改正ノ件別案ノ通公布方御取計相成度此段及上申候

(別紙ニ通添附)

朕情報局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御 名 御 願

年 月 日

内閣總理大臣

勅令第

情報局官制中左ノ通改正

第二條中「情報官 二十九人」ヲ「情報官 專任三十八人」ニ

「專任四十一人」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

情官文部五

八

號

昭和

年

月

日決裁

昭和

年

月

日施行

昭和十八年十一月

日起案

主務課

主任官

總裁



總裁官房文書課長

戰時資料室設置に伴つ職員増置、為情報局官制中改正
ノ件左案ノ通上申相成可然哉

案

Vertical text columns on the right page, likely containing the main body of the document or related notes.

昭和十八年十一月二十六日

内閣總理大臣宛

總裁名

情報局官制中改正勅令公布方ニ関スル件

戦時資料室設置ニ伴フ職員増置ノ爲當局官制中改正ノ件
別案ノ通公布方御取計相成度此段及上申候

朕情報局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御職

年 月 日

内閣總理大臣

勅令第

情報局官制中左ノ通改正ス

第二條中「情報官 二十九人」ヲ「情報官 專任四十七人」ニ

「屬 專任四十一人」ヲ「屬 專任六十九人」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十七年十一月六日
勅令 第八四六號
情報局官制
第一條 情報局ハ内閣總理大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事項ニ關スル事務ヲ掌ル

参照

朱記ノ改正ノ部分ヲ示ス

改正

昭和十七年第一二四號・第七三四號
昭和十八年第一〇〇號・第二四三號・第八〇〇號

昭和十七年十二月六日
勅令 第八四六號

第一條 情報局ハ内閣總理大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事項ニ關スル事務ヲ掌ル

- 一 國策遂行ノ基礎タル事項ニ關スル情報蒐集、報道及啓發宣傳
 - 二 新聞紙其、他、出版物ニ關スル國家總動員法第二十條ニ規定スル處分
 - 三 電話ニ依ル放送事項ニ關スル指導取締
 - 四 新聞事業其、他、出版事業、映畫、蓄音器レコード、演劇及演藝、國策遂行ノ基礎タル事項ニ關スル啓發宣傳上必要ナル指導取締
- 別項ノ事務ヲ行フニ付必要アルトキハ情報局ハ關係各廳ニ對シ情報蒐集、報道及啓發宣傳ニ關シ共助ヲ求ムルコトヲ得

第一條 情報局ニ左ノ職員ヲ置ク

總裁

親任

次長

一人

勅任

秘書官

專任一人

奏任

情報官

專任四十七人

奏任内三人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

屬

專任六十九人

判任

技手

專任一人

判任

第二條 前條ノ職員ノ外内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ關涉各廳局長等官ノ

中ヨリ内閣ニ於テ情報官ヲ命ズルコトヲ得

第四條 情報局ニ總裁官房及二部ヲ置ク

部長ハ情報官ヲ以テ之ニ充ツ

總裁官房及各部ノ事務ノ分掌ハ内閣總理大臣之ヲ定ム

第五條 情報局ニ參與十五人以内ヲ置キ同務ニ參與セシム

參與ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ學識経験アル者ノ中ヨリ内閣ニ於

テ之ヲ命ズ

參典ハ勅任官ノ待遇トス但シ本目ヲ有スル者ニ付テハ本官ノ受ケル待遇トス

參典ノ任期ハ二年トス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ任期中之ヲ解任スルコトヲ妨ケズ

第六條 總裁ハ局務ヲ統理シ所部ノ職員ヲ指揮監督シ判任官ノ進退ヲ專行ス

第七條 次長ハ總裁ヲ佐ケ局務ヲ掌理ス

第八條 秘書官ハ總裁ノ命ヲ承ケ秘書ニ關スル事務ヲ掌ル

第九條 情報官ハ上司ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十條 總裁ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

第十一條 技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

内閣情報部官制ハ之ヲ廢止ス

情報局分課規程

第一條

總裁官房、秘書課及文書課ヲ置キ三部ヲ左ノ通定ム

第一部

第二部

第三部

第二條

秘書課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 機密ニ關スル事項

二 人事ニ關スル事項

三 官印、管守ニ關スル事項

四 會計ニ關スル事項

五 圖書ニ關スル事項

六 廳中取締ニ關スル事項

七 他部課ノ所管ニ屬セザル事項

第三條

文書、接受、發送、編纂及保存ニ關スル事項

二 文書、審查及進達ニ關スル事項

- 二 局内事務、連絡調整ニ關スル事項
- 四 所管行政、考査一般ニ關スル事項
- 第四條 總裁官房ニ審議室及戰時資料室ヲ置ク
- 第五條 審議室ニ於テハ情報宣傳ノ基本的事項ニ關スル企畫及調整ニ關スル事項ヲ掌ル
- 審議室ニ室附ヲ置ク
- 第六條 審議室ニ事務室ヲ置ク
- 事務室ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル
 - 一 輿論指導方針策定、連絡調整ニ關スル事項
 - 二 審議室ノ庶務ニ關スル事項
- 第七條 戰時資料室ニ第一課及第二課ヲ置ク
- 第八條 戰時資料室第一課ハ左ノ事項ヲ掌ル
 - 一 國內情報ノ蒐集整理ニ關スル事項
 - 二 輿論及思想ノ調査ニ關スル事項
 - 三 對内宣傳ニ利用スベキ資料ノ作成ニ關スル事項
- 第九條 戰時資料室第二課ハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一 對外宣傳上必要ナル情報及資料ノ蒐集及整理ニ關スル事項
 - 二 對外宣傳上必要ナル情勢判斷ニ關スル事項
 - 三 對外宣傳ニ利用スベキ資料ノ作成ニ關スル事項
- 第十條 第一部ニ新聞課、放送課、國民運動課及週報課ヲ置ク
- 第十一條 第一部新聞課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル
- 一 新聞及通信ニ對スル政府發表ニ關スル事項
 - 二 新聞及通信ニ關スル事項
 - 三 部中他課ノ所管ニ屬セザル事項
- 第十二條 第一部放送課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル
- 一 放送ニ關スル事項
- 第十三條 第一部國民運動課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル
- 一 國民運動並ニ行事ノ指導統制ニ關スル事項
 - 二 講演會、講習會、博覽會、展覽會其ノ他ニ依ル啓發宣傳ニ關スル事項
- 第十四條 第一部週報課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル
- 一 週報、寫真週報其ノ他ノ編輯及出版ニ關スル事項

二 寫眞ニ依ル啓發宣傳竝ニ之ガ指導ニ關スル事項

第十五條 第二部ニ檢閱課、出版課、文藝課及藝能課ヲ置ク

第十六條 第二部檢閱課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 新聞、雜誌其、他、出版物、檢閱其、他取締ニ關スル事項

二 映畫、蓄音器レコード、演劇及演藝、檢閱取締ニ關スル事項

三 部中他課、所管ニ屬セザル事項

第十七條 第二部出版課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 雜誌其、他、出版物、出版ニ關スル事項

二 新聞雜誌其、他、出版物用紙、統制ニ關スル事項

第十八條 第二部文藝課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 文學、美術其、他文藝一般ニ依ル啓發宣傳竝ニ之ガ指導ニ關スル事項

第十九條 第二部藝能課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 映畫、演劇、演藝及音樂ニ依ル啓發宣傳竝ニ之ガ指導ニ關スル事項

第二十條 第三部ニ對外報道課及對外事業課ヲ置ク

第二十一條 第三部對外報道課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 外字新聞及外國新聞通信ニ對スル政府發表竝ニ之ガ指導ニ關スル事項

二 對外放送及對外通信ノ指導ニ關スル事項

三 部中他課ノ所管ニ屬セザル事項

第二十二條 第三部對外事業課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

一 對外文化事業ニ關スル事項

二 出版物、映畫具、他文藝一般ニ依ル對外啓發宣傳ノ實施竝ニ之ガ指導ニ關スル事項

情官文第百八號

昭和十八年十一月二十六日

情報局總裁 天 羽 英



内閣總理大臣 東 條 英 機 殿

情報局官制中改正勅令公布方ニ關スル件

戰時資料室設置ニ伴フ職員増置ノ爲當局官制中改正ノ件別案ノ通公布方御取計相成度此段及上申候

閣甲四五八

理由

苛烈ナル戦局ノ推移ニ伴フ國內ノ輿論思想動向竝ニ敵國及樞軸國側ノ行ヒツツアル宣傳狀況、政治經濟輿論動向、第三國狀況等各般ニ亘ル迅速正確ナル情報ノ蒐集、調査ノ完璧ヲ期シ以テ國內輿論ノ必勝態勢堅持、樞軸紐帶ノ強化、敵戦力判断、對敵其ノ他對外宣傳攻勢ノ基礎資料ノ作成ニ任セシムル爲新ニ總裁官房ニ戰時資料室ヲ設置セラレタルニ依リ之ニ配置スヘキ情報官十八名、屬二十八名ノ増員ヲ要スルニ由ル

理由

...

昭和十五年十二月六日
勅令第八四六號
改正 昭和十七年第一二四號・第七三四號
昭和十八年第一〇號・第二四三號・第八〇〇號

參照

情報局官制

昭和十五年十二月六日
勅令第八四六號

第一條 情報局ハ内閣總理大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事項ニ關スル事務ヲ掌ル

- 一 國策遂行ノ基礎タル事項ニ關スル情報蒐集、報道及啓蒙宣傳
 - 二 新聞紙其ノ他ノ出版物ニ關スル國家總動員法第二十條ニ規定スル處分
 - 三 電話ニ依ル放送事項ニ關スル指導取締
 - 四 新聞事業其ノ他ノ出版事業、映畫、蓄音器レコード、演劇及演藝、國策遂行ノ基礎タル事項ニ關スル啓蒙宣傳上必要ナル指導取締
- 前項ノ事務ヲ行フニ付必要アルトキハ情報局ハ關係各廳ニ對シ情報蒐集、報道及啓蒙宣傳ニ關シ共切ヲ求ムルコトヲ得

第一條 情報局ニ左ノ職員ヲ置ク

總裁 親任

次長 一人 勅任

秘書官 專任一人 奏任

情報官 專任二十九人 奏任 内三人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

廳 專任四十一人 判任

技手 專任一人 判任

第二條 前條ノ職員ノ外内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ閣内各廳長等官ノ中ヨリ内閣ニ於テ情報官ヲ命ズルコトヲ得

第四條 情報局ニ總裁官房及ニ部ヲ置ク

部長ハ情報官ヲ以テ之ニ充ツ

總裁官房及各部ノ事務ノ分掌ハ内閣總理大臣之ヲ定ム

第五條 情報局ニ參與十五人以内ヲ置キ局務ニ參與セシム

參與ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

參典ハ勅任官ノ待遇トス但シ本官ヲ有スル者ニ付テハ本官ノ受クル
待遇トス

參典ノ任期ハ二年トス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ任期中之ヲ
解任スルコトヲ妨ケズ

第六條 總裁ハ局務ヲ統理シ所部ノ職員ヲ指揮監督シ判任官ノ進退ヲ
專行ス

第七條 次長ハ總裁ヲ佐ケ局務ヲ掌理ス

第八條 秘書官ハ總裁ノ命ヲ承ケ秘書ニ關スル事務ヲ掌ル

第九條 情報官ハ上司ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十條 總裁ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

第十一條 技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

内閣情報部官制ハ之ヲ廢止ス

情官文第七九號

第一號

昭和十九年十一月一日

昭和十九年十一月二日

昭和十九年十一月二日

十一月八日附官報ヲ以テ公布

總

務

長

文書課長
長
長

文書課長

(Signature)

昭和十九年十一月二日

總裁名

内閣總理大臣宛

情報局官制中改正ノ件

戦局ノ重大轉機ニ處シ國民戰意ノ昂揚戰力増